

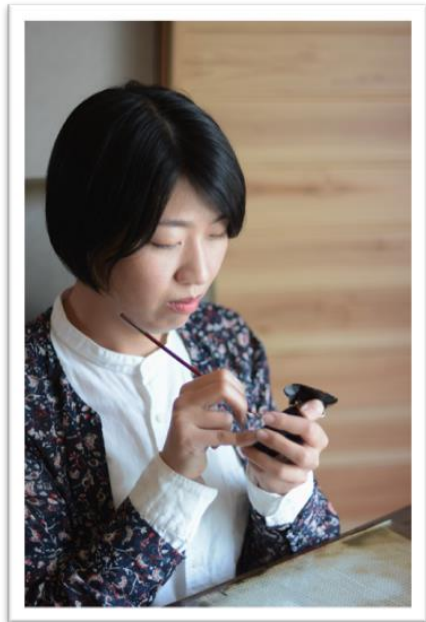
令和8年度 第1回文化芸術講座

樹液が器に変わるまで

～漆に振り回され、翻弄されながら

作り続ける365日の舞台裏～

講師：井坂 友美 先生



井坂 友美 いさか ともみ

高校卒業後、印刷会社に8年間勤務。日々流れていく印刷物と向き合う中で「長く残るものを作りたい」という思いが芽生え、漆の道を志す。2016年に京都伝統工芸大学校蒔絵科を卒業後、石川県輪島市の箱瀬淳一氏に師事した。

修行時代に、同じく漆芸家である夫の伴野崇と出会い結婚。2020年の年季明けを機に、長野県佐久穂町へ拠点を移し独立した。現在は「伴野漆工藝製作所」として、伝統的な蒔絵や乾漆の技法に現代の感性を掛け合わせた作品を制作。確かな技術に基づきつつ、暮らしに寄り添う漆の魅力を広く発信している。

○日時 令和8年 6月14日(日) 14時00分 ～ 15時30分

○概要 一滴の樹液が、なぜ宝石のような光沢を放つ器へと生まれ変わるのか。本講演では、日本が世界に誇る天然素材「漆」の正体に迫ります。漆の機嫌に振り回され、何度も塗りと研ぎを繰り返しながら作り上げていく、職人の舞台裏を公開。あわせて、漆器の見分け方や一生モノにするお手入れ術など、暮らしに役立つ知恵もお届けします。

○会場 佐久穂町生涯学習館「花の郷・茂来館」メリアホール

○受講料200円(大学生以下無料)

○町内外を問わず、どなたでも受講できます(事前予約制)

○お問い合わせは佐久穂町公民館まで(Tel:0267-86-2041)



水と緑のうるおい 人の営みが奏でる 未来のふるさと
佐久穂町公民館 共催佐久穂町ふるさと遺産収蔵館友の会